



チャールズ・スミス



# 2020 K KING COAL CABERNET/SYRAH

## K ヴィントナーズ キング コール カベルネ/シラー 2020

闇の中心、石炭ほど暗いものはない。1990年代、チャールズがよく出入りしていたワシントン州ワラワラのホワイトハウス・クロフォード製材所の名前にちなんでこのワインは名づけられました。より具体的には、この大きな工場の動力源であった古い石炭ストーブからキングコール（石炭王）と名付けたのです。

### チャールズ・スミスによるテイasting・ノート

暗い、月明かりの夜と広大な海の神秘。ブラックチェリーが新鮮なタバコの葉、カカオ豆、湿った岩、ドライタイムに絡まり、力強さとともに芳ばしいコンポート、革の香りを押し出す。一瞬ではない、より深い感覚。



### ヴィンテージ

2020年ヴィンテージは、ワシントン州の歴史上、最高のヴィンテージになるかもしれません。生育期間が長く、温暖であったため、果実が均一に熟すことができ、素晴らしい出来栄でした。ワインに集中力があり、リッチで複雑、そして生き生きとしています。赤ワインは控えめでエレガントでありながら力強く、驚くほどの緊張感とバランスを備えています。白ワインとロゼワインは素晴らしくリッチな味わいですが、ワインを完成させるのに十分な酸とのバランスがとれています。これらのワインがどのように進化していくのか、私たちはとても楽しみにしています！

### 畑 ストーンリッジ・ヴィンヤード

この畑はロイヤル・シティの町の近くにあります。畑は沖積扇状地の砂利土壌で、コロンビア川の氾濫原の上に位置。表土の下にはカリーチと玄武岩の層が15-30cmの深さにあり、カルシウムと鉄分を豊富に含んだ土壌を形成し根が伸び難い土壌です。果実は果皮が厚く、黒に近い果汁としっかりとしていながらもしなやかなタンニンを生み出し、熟成のポテンシャルを高めています。

### スコア

- 98ポイント | Robert Parker's Wine Advocate
- 97ポイント | James Suckling
- 97ポイント | Jeb Dunnuck
- 91ポイント | Wine Spectator

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン76%、シラー24%

産地：ロイヤル・スローブAVA

生産量：2.3 t/エーカー、858ケース

醸造：野生酵母、全粒発酵76%（カベルネ・ソーヴィニヨン）、全房共発酵24%  
（シラー）フレンチオーク（新樽60%）を使用し、22か月澱の上で熟成

滴定可能酸度：5.8g/L pH：3.89 残糖なし

アルコール：14.0%

UPC: 1-84745-10007-9

希望小売価格：¥35,000（税込¥38,500）



YouTubeは  
こちらから



輸入発売元

オルカ・インターナショナル株式会社 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 5-2-19 9F  
TEL 03-3803-1635 FAX 03-3803-1637 www.orca-international.com